

教育長様 私たちの声を聞いてください！！

岐阜県教育長 松川禮子様

日頃から教育の向上にご尽力いただいていることに敬意を表します。

わたしたち、教職員は、常態化した長時間勤務の中でも、日々、子どもたちと真摯に向き合い、子どもたちを教え育てています。

貴職におかれては、わたしたちの声に真摯に耳を傾け、今回押しつけられようとしている新たな賃金削減を行わないよう強く求めます。

新たな賃金削減に反対する主な理由は、次のとおりです。

- ①今後よほどのことがない限り、賃金カットは行わないということでした。そうであるにもかかわらず、カット終了後3ヶ月で、また、新たなカットが行われることは納得できません。
- ②退職手当も削減されています。これでは教職員のモチベーションは維持できません。
- ③国からの賃金削減押しつけは、地方自治無視・交付税の性格を否定するものです。今こそ県の独自性を発揮をしてください。
- ④すでに県議会で予算案は承認されており、賃金削減を行わなくとも予算的に困ることは何もありません。
- ⑤賃金削減が県内自治体や民間企業に与える影響、地域経済や県民生活へ悪影響を及ぼします。

わたしの一言

岐阜県教職員組合（ ）分会（ ）